

週報 第3226回

会長 上田 秀朗 副会長 渡辺 万寿
幹事 西田 佳郎 SAA 西端 政博

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津
TEL 0725-20-1121
例会日時 毎週金曜日 12:30 ~ 13:30



事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F
TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501
メールアドレス info@izumiotsu-rc.org
ホームページ http://izumiotsu-rc.org



今週の例会(2023年12月1日) 第3226回

■ プログラム

卓話担当 白谷 喜世彦 会員

■ 次週のプログラム

12月8日: クラブフォーラム
杉本 憲一 青少年奉仕委員長

■ 今後の予定

- ・12月15日: クリスマス例会に振替休会
- ・12月16日: クリスマス例会
- ・12月22日: 卓話担当 丹農 秀知 会員

■ 祝 誕生日

深井 喜一(3日)
前山 佳司(7日)

■ 今月のロータリーソング

奉仕の理想

■ 先週の例会



会長の時間 上田 秀朗 会長

皆さんこんにちは、最近めっきり朝晩冷え込んでまいりました。昼間汗ばむような陽気が続き、今年は秋が来ないと思っておりますと、いきなり秋を通り越して冬がやってまいりました。今日は11月の24日、暦の上では、立冬はとうに過ぎ、小さい雪と書き、小雪の候というらしいです。皆様には体調を崩さぬよう、くれぐれもご注意ください。

さて今日は、読書の秋が終わらぬうちにご紹介したい本があります。今から回しますので、速やかに次の方にパスして上げてください。私の話を聞いて、読

今月の歌

聖夜

きよしこの夜 星はひかり
すくい御子は 御母の胸に
眠りたもう 夢やすく

んでみたいと思う方は、ご自身でお求めください。
かつて「元気が出るテレビ」という番組がありました
が、今日ご紹介するのは、読んだら元気が出る本、日
本人であることが誇らしくなる本です。それは白駒 妃
登美の「誰も知らない偉人伝」です。『勇気をくれる日
本史』という副題がついています。

少しだけ作者の紹介をしておきます。白駒 妃登美、
埼玉県生まれ、福岡市在住。大手航空会社の国際線
乗務員を7年半勤務後、結婚コンサルタントを経て、
2012年より講演や執筆活動を開始。いわゆる歴女と
しても知られています。読んだ後、日本人でよかった
と思う、日本人であることがうれしくなる、そんな本で
す。

それでは少し本の内容を説明しましょう。

この本には学校の教科書には出てこない、名もなき
日本人のヒーローたちの物語が22話収められていま
す。例えば、日露戦争時、スパイとしてロシア国内を
揺さぶった明石元次郎。沖縄戦直前に周囲の反対を
押しつけて県知事として赴任し、最後まで職務を全うし殉
職した島田 穀^{あきら}。イラン・イラク戦争で、日本人救出に
自国航空機を出したトルコは、実に133年前のエル
ツールル号遭難事件の恩返しをしたというのです。
特に最後の日本人土木技師八田 與一^{よいち}の物語は一読
に値します。

皆さんは台湾の李登輝元総統はご存知でしょう。
「私は22歳まで日本人だった」というほどの親日家と
して知られていましたが、残念ながら2020年にお亡
くなりになりました。その李 登輝元総統が日本で講
演をする時に必ずと喋っているほど八田 與一につい
て触れたそうです。それではこの八田 與一、いったい
台湾にどんな貢献をしたのでしょうか？

時は1920年、場所はもちろん日本統治下の台湾で
す。八田 與一という金沢出身の土木技師が台湾総
督府に赴任します。土木技師ですから当然インフラ
整備のためです。八田は、実に10年の歳月をかけ、難
工事の末に、通称「八田ダム」と呼ばれる烏山頭^{うざんとう}ダム
を完成させます。その結果、水不足で悩んでいた嘉
南平原を台湾一の穀倉地帯に生まれ変わらせます。
嘉南平原でとれる農作物を輸出することで、台湾は
近代化を図っていくことができたのです。八田はダム
建設に際して作業員のために宿舎・学校・病院なども
建設しました。日本ではほとんど無名の八田ですが、
台湾の教科書では詳しく八田の業績が紹介されてい
ます。現在でも烏山頭ダムでは八田の命日である5月
8日には慰霊祭が行われています。

李 登輝元総統が講演で八田 與一のことをどのよう
に触れているのかご紹介します。(以下は「誰も知ら
ない偉人伝」からの引用です)

「八田さんが台湾に残した一番の功績は、八田ダム
を造ったことではありません。確かに、それも大きな
功績です。でも自分は、それと同じかそれ以上の功
績があると思っています。それは、八田さんが台湾に
日本精神を伝えてくれたことです」

李 登輝さんの言う「日本精神」とは何でしょう
か？

それは「公に生きること」。自分さえよければいいと
いう考え方ではなく、みんなの幸せを考えて痛みを
分かち合うこと。その結果として、恩恵もみんなで分
かち合うことができるようになる。これが日本精神だ
と、李登輝さんはおっしゃるのです。

(以上「誰も知らない偉人伝」の引用終わり)

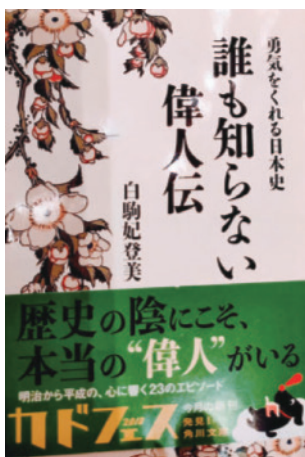
私は、この「誰も知らない偉人伝」に書かれている
ような先人たちの勇気あふれる行動、高い志、やさし
い気持ちのおかげで、今日の我々があるのだと思い
ます。我々は李 登輝元総統の言う「日本精神」を失
わないようにしなければなりません。

以上で今日の会長の時間は終わりです。

幹事報告

西田 佳郎 幹事

令和5年7月～12月までの前期会費未納の会
員様は、速やかにお支払いお願い致します。



勇気をくれる日本史
「誰も知らない偉人伝」

白駒 妃登美 著

委員会報告

本日例会終了後、1階からマイクロバスで関空の方へ行かせて頂きます。まずはガバナーさんの会社を見学してから関空の方へ行くことになりましたので、よろしくお願い致します。

(前山 佳司 職業奉仕委員長)

■ ビジター

なし

■ 出席報告 会員数44名 出席免除0名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
11/24	37名	7名	—	84.09%
10/27	34名	10名	3名	84.09%

■ メークアップ

榎本(11/2 ワールド大阪ロータリーEクラブ)
小野寺(10/20 親睦活動委員会)
八木(秀)(10/17 地区大会記念ゴルフ大会)

■ ニコニコ箱

- ・根尾さん、本日はよろしくお祈いします(上田)
- ・社会奉仕担当 根尾理事、本日はクラブフォーラム宜しくお祈い致します(西田)
- ・根尾委員長様、本日のクラブフォーラム宜しくお祈いします(西端)
- ・皆様のおかげ様をもちまして、11月20日にお店をオープンする事ができました。ありがとうございました(瀧谷)
- ・欠席のお詫びです(根尾)
- ・早退のお詫び(八木(秀))

ニコニコ箱合計	13,000円
累計	315,000円

先週のプログラム ▶ クラブフォーラム



根尾 玲子 社会奉仕委員長

今年度、社会奉仕委員長を拝命しております根尾です。

本日は、社会奉仕部門のフォーラムの時間を頂き、皆様と研修させて頂きたいと思ひます。

まず、今年の「活動基本方針」としまして、

「社会奉仕は、ロータリアン一人ひとりが「超我の奉仕」を実証する機会です。『地域に住む人々の生活の質を高め、公共のために奉仕することは、ロータリアン個人にとってもロータリークラブにとっても献身に値することであり、社会的責務でもある』という精神に立脚して、地域のニーズを検討し、会員の得意とする職業上の能力や趣味の力を生かしながら、必要とされる資金や人材の提供までも含めて、地域社会にも参加を求め

たり、ほかの団体と協力して奉仕活動を行います。また、社会活動が一般社会の人々に十分認められるよう広報などにも努めていきます。」

ということで、今年の活動内容ですが、まず、9月8日に大阪府赤十字血液センターの方に講演をして頂きました。

次に、来年の3月に献血活動をします。5月は、港湾の清掃予定です。

これからも、皆様のご協力を宜しくお祈りします。

今日は、これから大阪府社会福祉協議会の「みんなつながるまちづくり」のDVDをみて社会福祉について、研修したいと思います。

宜しくお祈りします。

3

大阪府内の特徴的な取組み

大阪府内の415市町村(大阪市、堺市を除く)では、地域で支えあつたる福祉コミュニティの存在を公認し、「地域住民の組織化」を目的として、当事者の組織化(会等)とボランティアを推進する福祉・介護等の専門系や専門職の組織化(会等)を推進してまいりました。なかでも、地域住民の組織化として、小地域における住民主体の地域福祉活動は全国にも注目され、その中心的役割を担ってきたのが地区福祉委員会です。

地区福祉委員会

地区福祉委員会は、戦後小学校区を単位に昭和30年代から組織化がすすり、市町村協議会の内閣閣議としてほぼ100%の地域で組織化が図られ、地域ニーズの把握や広報啓発、交流活動、また、日常において支援を必要とする人々に対する見守り活動などの「小地域ネットワーク活動」が行われています。

当事者組織

当事者の組織化は、個々の課題把握や当事者どうしの助け合い活動、資源・情報の活用と活用促進、地域社会における役割形成等、当事者が地域の中で自立せずに安心して生活していくうえで、重要な役割を果たしてまいりました。府内では昭和50年代からひとり暮らし老人の会や父子福祉会、介護者(家族)の会などの組織化が相次ぎ、見守り活動を行ってきました。

6人暮らしの地域委員会

2005年、枚方市(区内)の老人介護(家族)の会が誕生

地域における自立を促す取組み

小地域ネットワーク活動は、近隣住民やボランティアの参加と関係機関等の協力による要援者の見守り・援助活動です。住民のニーズ把握や課題整理、新たな支援活動へとつなげるほか、問題の早期発見・予防、要援者の精神的な支えとなって地域から孤立するのを防ぐ働きもあります。しかし、見守り対象者が広がる一方、活動の他、手不足が課題となっており、活動を通して地域課題に対する住民の関心や理解をいっそう喚起していくことが求められています。

個別援助活動

- 見守り・声かけ訪問活動
- 配達サービス活動
- 家事援助活動
- 紹介・介助援助活動
- 拜ドヘルプ活動
- 民間介護事業者支援に關する活動

グループ援助活動

- いきいきサロン
- 子育て支援
- おひらけ(食事・会食)サービス
- ミニニデイサービス
- 世代間交流
- 地域レハビリ

など

子育て中の親子の交流・相談の場になっています。

ひとり暮らしの高齢者の地域課題に積極的に対応しています。

4

個別支援から地域支援への展開

公的福祉サービスだけでは対応しきれない、制度の狭間にある問題が顕在化するなか、個別の課題やニーズに対し、その解決に向けた取組みが求められています。コミュニティワーカー(CSW)は要援者の関係、地域を基盤とする支援活動、必要なサービスや専門機関へのつなぎ、新たなサービス等の開発等により活動する専門職です。社会福祉協議会が配置され、地域活動と連携した取組みが行われています。また、地区福祉委員会では、小地域ネットワーク活動による個別支援のほか、地域ニーズを把握するため、住民自らが自らの相談を受け止めるしくみ(福祉相談窓口)を設置している地区もあり、その場で解決できない事例は専門機関等につなぎます。

このように、さまざまなツールを講じて克服される課題やニーズについて個別の課題にとどめず、たとえば当事者の組織化のように、地域全体の課題として発掘し、支援することは社会の重要な役割です。

協働の取組み

福祉に関わる活動主体が多様化するなか、他分野の団体や人々がそれぞれの専門性を生かすつ協力しあうことで、より効果的な効果が期待できます。

地域を基盤に民生委員や福祉士をはじめ、多様な関係機関の協力によって取組みを進め、住民生活の向上や課題の解決に貢献し、ひとり暮らし高齢者の配布を通じて広報活動、関係者が集まる場を持つことで地域や手口などの情報共有を図っています。

活動の担い手

豊富な訪問販売による被害防止の取組み

ひとり暮らしの高齢者を狙った悪徳商法による被害が増加しています。そこで、定期的な見守り訪問を行っている地区福祉委員会や民生委員、弁護士会や消費生活センター、ひとり暮らし高齢者の会等が連携して対応方法についての研修会を開催し、フレットやパンフの配布を通じて広報活動、関係者が集まる場を持つことで地域や手口などの情報共有を図っています。

訪問販売が身近に感じられることを防ぎたい。

交流を通して相互理解が深まっています。

いかがでしたでしょうか？

本日のフォーラムは、研修の時間とさせていただきます。これからも、皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお祈りいたします。

1

みんなつながるまちづくり

～大阪府内の社会福祉協議会の取組み～

社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会
〒542-0025 大阪府大阪市中央区南船場1-1-54
大阪社会福祉協議会センター内
TEL:06-6762-9473 FAX:06-6762-9487

このDVD制作費用の一部に共同募金配分金を使用しています。

2

はじめに

地域はまちやんからおとよりまで、さまざまな立場の人々の暮らしがあり、それら日常生活の中においていかに地域課題やニーズが顕在化しています。社会は、地域福祉の推進を目的とする団体として、これら地域課題の解決のため、果たすべき役割がますます大きくなってきています。しかし、地域住民の参加や関係機関等の連携・協力なしには活動は進んでいきません。これまで「社会」とは同様の場であった人達にも、もっと社会の存在をPRしていく必要があります。

このDVDが、社会のこれまでの取組みを振り返るとともに、社会の組織や活動に対する理解を深め、より多くの方々に「身近な存在」として、「福祉のまちづくり」に参画していただくきっかけとなれば幸いです。

社会福祉協議会(社協)の概要

社会の事業

大阪府内(大阪市、堺市を除く)には415の市町村すべてに社協が設置されています。社協は社会福祉法に位置づけられた民間組織としての自主性と、住居や社会福祉等関係者に広く受け入れられるという2つの機能を兼ね備え、地域の事情に応じたさまざまな事業を行っています。

地域福祉推進事業

地域で起こる福祉課題を調査・分析し、住民や関係機関と連携しながら解決に向けた取組みを進めています。市区社会福祉委員会活動、ボランティアセンター、当事者の組織化(など)

福祉サービス利用支援事業

高齢者、障害者、生活自立支援事業、資金貸付事業を通じて福祉サービスの利用支援や生活支援を行っています。

在宅福祉サービス事業

介護保険法等に基づく事業、移送サービスや福祉機器貸出等の社会自主事業、行政からの委託事業等を行っています。

社会の組織

社会は住民組織や社会福祉事業関係者など、地域の多様な関係機関・団体により構成されています。その参加方法は会長・住民委員・賛助会長・組織構成委員(理事・評議員)として、また日常の福祉活動への参加や専門活動による財政支援等さまざまです。

府内では特に、社会福祉協議会の会員による地域興成委員会の組織化が進み(現在3社協に設置)、施設の専門性を生かした活動を進め、地域との連携・協働が広がっています。

社会の財源

会費や寄付金、共同募金配分金、行政からの補助金や委託金、介護報酬等の事業収入等が社会の財源となります。社会は非営利組織であり、寄せられた会費等は地域福祉を進める貴重な財源として、地区福祉委員会活動に必要な支援事業等に立てられています。

社会福祉協議会の財源

共同募金配分金、会費・寄付金、事業収入(介護サービス利用支援、在宅福祉サービス)